

日進市岩崎町の愛知学院大日進キャンパスで、警察官を志望する学生を対象とした一日間の「キャリア・デザイン支援連続講座」が始まり、一～三年生約四人が受講した。計五コマの講義の講師は全員、県警の警察官。警察官志願者の多い同大が、就職活動支援の一環として県警に協

力を求め、実現した初めての試み。来年度以降も、名城公園キャンパス（北区）で継続的に開講予定だという。

初日の「刑事警察」の講義には、講師の刑事部刑事科の講義の講師は全員、総務課警察官が、自分の歩んできた経験や出合った事件、捜査の基礎知識、最近の犯罪情勢などを紹介。学

## 警察官 志望学生に講義 日進 愛知学院大で経験語る



警察官の説明に耳を傾ける学生たち＝日進市岩崎町の愛知学院大日進キャンパスで

生たちに「いろいろなことに関心を持ち、客観的な正義感を身に付けて」と呼び掛けた。

また、「趣旨説明・総論」「生活安全警察」の講義もあった。一日目の五日は、「交通警察と女性活躍」「地域警察」の講義と質疑応答、ディスカッションが行われる。

白バイ隊員になる夢をかなえるため、警察官を志望している文学部三年の天野千比呂さん（二〇）は、「警察官のイメージが湧いた。白バイ隊員以外のほかの選択肢もあると知ることができて良かった」と話し、「交通課と女性の話を聞くのが楽しみです」と期待していた。（平木友見子）